

学年	1学年		教科 目標	学 習 内 容		評価規準及び評価方法	
教科	家庭科						
月	課	単元名	時数				
4	わた	・ガイダンス ・自立と共生を目指そう ・生活や学習を振り返ろう ・着る目的を考えよう	3	<ul style="list-style-type: none"> ○3年間で学習すること ○自立と共生 ○生活の振り返り ○衣服の働き ○目的に応じた着用 ○個性を生かす服装 ○洋服と和服 ○和服の文化 		関心・意欲・態度・工夫 知識 ＊プリント ＊ノート	
5	わた	・衣服の計画的な活用方法を考えよう ・必要な衣服を選択をしよう	3	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服計画 ○衣服の活用 ○既製服の選び方 ○既製服の表示、採寸 		<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の選択、着用、手入れについて関心を持ち意欲的に学習活動に取り組み衣生活をよりよくしようとしている。 ・衣生活について見直し課題を見つけその課題を目指して自分なりに工夫し創造する。 	
6	のち	・衣服の手入れをしよう	9	<ul style="list-style-type: none"> ○手入れの必要性 ○衣服の補修 		技能 ＊プリント ＊ノート ・基礎的な技術を身につける。 ・衣服の補修が適切にできる。	
7	衣生	・よりよい衣生活を目指して	1	<ul style="list-style-type: none"> ○環境に配慮した衣生活 		工夫・創造 ＊ノート ・環境や資源に配慮した衣生活を送るための課題をみつけることができる。	
9	住	・住まいの役割とは何だろう ・家族と住まいのかかわりを考えよう ・安全に住むためにはどうしたらよいのだろう	3	<ul style="list-style-type: none"> ○住まいの役割 ○日本各地の住まい ○日本の住まいと住まい方 ○生活行為と住空間 ○安全で安心な住まい ○家庭内事故と原因 ○家庭内事故防止とバリアフリー ○災害に備えた住まい方 		関心・意欲・態度・工夫 知識 ＊プリント ・住まいの役割について説明ができる。 ・家族が住まう空間として住居の多様な機能を理解し説明することができるようになる。	
10	生	・健康で快適な室内空間を考えよう ・よりよい住生活を目指して	3	<ul style="list-style-type: none"> ○健康を考えた住まいと住まい方 ○住む人が主人公 		工夫・創造 技能 ＊ノート ・健康で心地よく住むための室内条件をまとめることができる。	
11	た	・食事の役割を考えよう ・栄養素の種類と働きを知ろう	2	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生の食生活 ○食事の役割 ○健康によい食生活 ○栄養素の種類と働き ○水の働き ○中学生に必要な栄養の特徴 		関心・意欲・態度 工夫・創造 技能 知識・理解 ＊プリント ＊ノート	
12	た	・食品に含まれる栄養素を知ろう ・何をどのくらい食べたらよいだろうか	8	<ul style="list-style-type: none"> ○食品に含まれる栄養素 ○6つの食品群 ○食品群別摂取量のめやす 		<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の時期の栄養の特徴について関心を持ち自分の食事と関わらせて考えようとしている。 ・食生活についてに直し課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。 	
1	ち	・バランスのとれた食生活を考えよう		<ul style="list-style-type: none"> ○計画的な食事 ○1日分の献立 		<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の栄養と食事について調べたりまとめたりすることができる。 ・中学生の栄養と食事について必要な、基礎的な知識を身につける。 	
2	の食	・食品の選び方を考えよう	3	<ul style="list-style-type: none"> ○生鮮食品 ○加工食品 ○食品の選択と購入 ○食品の表示 ○食品添加物 ○食品の保存 		関心・意欲・態度 工夫・創造 知識・理解 ＊ノート ・身近な食事、日常食の調理、食生活の安全と衛生について関心を持ち、意欲的に学習活動に取り組むことができる。 ・用途に応じて食品を適切に選択することができる。	
3	生						
	活						
			35	合計授業時間数			